

<自分メモ>

知ってください
自分のこと。

◆ 今までにかかった病気



◆ 現在治療中の病気
通っている医療機関など

◆ 今飲んでいるお薬
(お薬手帳を持参しましょう。)

自分の病気に対する
理解を深め、主体的に治療に
参加しましょう。

家に帰ったらメモを見直しましょう。

わからない点があれば書き出して
おき、次回受診時に医師・看護師に
聞きましょう。

次回受診までの症状の変化をメモし
ておきましょう。

医療に関する相談・苦情は
『横浜市医療安全相談窓口』へ
☎045-671-3500
月～金曜日(祝日・年末年始の休庁日を除く)
時 間 8時45分～17時15分
通話料はご負担ください。

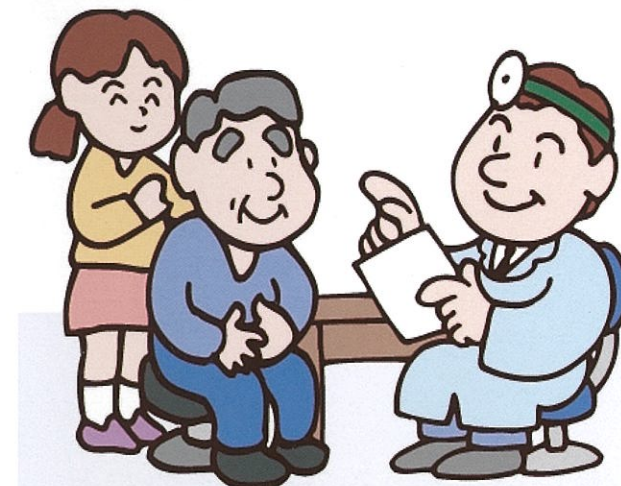
横浜市健康福祉局健康安全部医療安全課
平成21年3月作成(増刷 27年2月)
〒231-0017
横浜市中区港町2-9 関内駅前第二ビル3階
TEL 045(671)3654
FAX 045(663)7327
<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/soudan-madoguchi/>



横浜市

お医者さんへの上手なかかり方

準備しましょう
伝えたいこと。知りたいこと。



このリーフレットは、
患者さんとお医者さんとの
より良い関係づくりを
お手伝いします。

横浜市医療安全支援センター

< 伝える >

伝えたいこと
聞きたいことを
メモにして準備しましょう。

- ◆ いつ頃から？ どんな時に？
どんな症状がある？



- ◆ 気になっていること、心配なこと。

< 説明を聞く >

医師の説明をきちんと
聞き、主体的に治療に
参加しましょう。

- ◆ 大事なことはメモ
しておきましょう。



< 例えばこんなことが大事 >

- ★ 普段の生活で気をつける
ことはありますか
- ★ 薬を飲んで、体調が悪くなっ
たらどうすればいいですか
- ★ 今度の受診日はいつですか

< 質問する >

あとで不安にならないため
に、理解できないことは
遠慮なく聞きましょう。

- ◆ 医師の説明に対し、わからないこと
は、質問してみましょう。



- ◆ これからの治療の見通しについて
聞いてみましょう。



気になっていることは
確認できましたか？